

福祉部会の報告

若槻地区 チャリティバザー — 売上過去最高! —

コミわか主催の“優しさ広がれチャリティバザー”が11月6日(日)、若槻コミュニティセンター体育館で今年も盛大に開催されました。

当日は、10時オープンの予定でしたが9時にはお客さんが集まり始め、30分前には100名を越す長蛇の列が開店を待ちわびる状況でした。

今年は新たにテープカット式を行い、先着100名の皆さんに記念品を贈りました。お陰さまで開店1時間ほどでほぼ完売、盛況のうち終了しました。



大勢の来場者で大賑わい

今年の売上は、725,790円と昨年を大きく上回り過去最高額を記録しました。売上金については、寝たきりの高齢者等への歳末慰問金、古希を迎えた皆様への祝い品や東日本災害避難者へのお見舞い等地域福祉活動を推進するための資金として有効に活用させていただきます。

善意の品々をご提供いただいた地区の皆様、協力店の皆様の温かいご支援とご協力に心から感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

感謝の心で高齢者等の住宅修理

10月16日(日)、長野建設産業労働組合若槻支部の皆さんに、若槻地区に住む高齢者等で住宅の修理に困っている方々を対象に、修繕を実施していただきました。障子の張り替え、建具の不具合、雨どいの詰まりなど簡単な修理に限定しましたが、18件の申し込みがありました。

修繕をしていただいた方々からは、「手足が不自由で障子の張り替えがままならなかったが、これで明るい正月を迎えられます」「細やかに修繕していただき、本当にありがとうございました」などお礼の言葉が多数寄せられ、“住宅デー事業”の成果が十分発揮されました。

除雪機操作講習会



12月17日(土)、若槻コミュニティセンター駐車場で小型除雪機の操作講習会を開催しました＝写真。

除雪機のメンテナンスを行っている渡辺商会の社員から作業前の点検ポイント、エンジンのかけ方や運転操作の仕方等基本動作と実技を学びました。ほかに作業中にエンジンの故障で除雪機が止まってしまった時の手順についても学びました。

今年は本格的な雪はまだですが、大雪に備えて正副区長を中心に受講者一人ひとりが除雪機を動かして、安全な運転操作の技法を学習しました。